

# 広報むなかた むなかた タウンプレス

宗像市公式ホームページ  
http://www.city.munakata.lg.jp/  
宗像市公式フェイスブック  
https://www.facebook.com/munakata.city  
メールアドレス  
koho@city.munakata.fukuoka.jp

発行: 宗像市  
〒811-3492 福岡県宗像市東郷1-1-1  
代表: 総務課  
☎0940-36-1121 FAX 0940-37-1242  
編集: 秘書政策課広報報道担当  
☎0940-36-1055 FAX 0940-37-1242

毎月1日・15日発行 平成28年11月15日号

今月の紙面から

11月は市の読書月間です、「としょかんへ行こう」	3
平成28年度全国学力・学習状況調査宗像市立小・中学校の結果	4
元祖国際都市「むなかたガイド研修」参加者募集	7
健康グルメ「弥生食」はいかが、「時間旅行ムナカタ」	6
グローバルカップ運動会with留学生	7
知ってほしいDVのホントのこと、「メッセージ」	8
修理・再生した家具と自転車を販売しますリサイクルショップ	9
火災保険が家の修理に使える!?、「転ばぬ先の杖」	12
健康寿命を延ばすため、特定健診を受けましょう!	13

1~3	3~6	6~13	14
行政	学びの里	お知らせ	カレンダー

## ジェケルさんが宗像を世界に発信 宗像市地域おこし協力隊 第1号任命!

地域おこし協力隊とは国が推進する制度で、都市部に住む人材を地域に積極的に受け入れ、定住・定着を支援しながら、地域の活性化に貢献してもらう取り組みです。今回は、市の地域おこし協力隊第1号として任命されたジェケル・アドリアンさん(29歳)を紹介します。

■問い合わせ先 商工観光課 ☎(36)0037

### 移住体験で市の魅力に触れたジェケルさん

ジェケルさんはフランス出身。パリ大学で日本語や日本文化を学びました。5年前に初めて訪日し、弓道や剣術などの文化を学んでいます。今年1月には、県の移住体験事業「ふくおかトライアルワーキングステイ」で吉武に2カ月のお試し居住を体験。農場管理や加工品製造、農作業などを体験する中で、宗像の自然や文化、地域の人たちの優しさに触れて宗像を大好きになり、宗像に住みたいと思うようになったそうです。



ジェケル・アドリアンさん

### MUNAKATA大使として世界の架け橋に

市では、観光振興、農業振興、水産振興、離島振興の活動分野で地域おこし協力隊を採用する計画。ジェケルさんは、観光振興を担う「MUNAKATA大使」として、赤間宿への訪日外国人観光客の誘致や、宗像を世界に向けて多言語で発信する活動を行います。

### 地域のみなさんと一緒に頑張ります

映像製作の仕事をしていた経験を生かし、「MUNAKATA大使」として宗像をPRするためのビデオを作ろうと思っています。また、多言語に対応したガイドブックやウェブサイトを作って宗像の記事を掲載したり、仲間づくりをしたりしたいです。

その他にも、宗像大社や大島などはJRの駅から遠く、移動が不便なため、電動自転車を貸し出すサービスや、宗像には民宿が少ないため、観光客がゆっくりできるような民泊などを始めたいですね。外国のお客さんに和室などの伝統的な日本文化に触れてもらったり、宗像産の野菜などを使った料理を味わってもらったりできたらと思っています。宗像のおもてなしを、地域の人たちと一緒に広げていきたいです。



地元の人と一緒に赤間宿まつりの時代衣裳行列に参加するジェケルさん(中央)

### 地域で彼の夢を応援します

「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群の世界遺産登録に向けて、赤間宿にも外国人観光客が増えることが予想されます。ジェケルさんには、得意の映像技術やSNS、英語やフランス語を利用して、世界に宗像の魅力をアピールしてもらいたいと思っています。そのためには、ジェケルさんに宗像の歴史や文化を理解してもらい、地域になじんでいけるよう、私たちがしっかりとサポートしていきます。外国人観光客のために民泊を開き、宗像の素材を使った料理でおもてなしをしたいという彼の夢も応援していきたいです。



赤間宿通り活性化協議会の前田誠会長

ふくおか無形文化遺産フエスティバル&シンポジウム  
宗像・沖ノ島  
芸能の始源へ誘う

来年の世界遺産登録を目指す「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群。雅楽師・東儀秀樹さんをゲストにフエスティバルとシンポジウムを開催します。

■問い合わせ先  
同実行委員会東京事務局(SAP内)  
☎03(5226)8537

【詳細は2ページ】

©Ayako Yamamoto  
東儀秀樹さん